

2018年7月26日

4種登録チーム 御中

公益財団法人愛知県サッカー協会
4種委員会委員長 福田守高

愛知県4種委員会熱中症（熱射病）対策について

この夏は厳しい暑さが続いています。この暑さの中、子どもたちの健康を第一に考え、愛知県4種委員会としての熱中症対策を取り決めました。今後は、これに沿って大会（試合）・リーグ戦を行っていきたいと考えます。

また、合わせて添付した、JFAから発信されました「記録的高温に対する熱中症対策について（緊急連絡）」を参照してください。

【試合を行う基準】

- ① 7月25日よりWBGT値が31℃を超える場合は試合を行わない。
- ② 試合開始後WBGT値が31℃を超えた場合は前半終了まで行い、後半は行わず、前半の結果をもって試合終了とします。

また、後半途中で31℃を超えた場合は、後半終了まで行うこととし、同点で決着が必要な場合は延長戦を行わず、3人によるPK戦を行い決着する。

- ③ WBGT値が28℃を超える場合はJFAの熱中症対策に従う。
- ④ その他の事象が起こった場合は4種役員会にて検討する。

[来年度（2019年）に向けて]

- ⑤ 2019年の7月中旬から8月中旬まで公式試合（協会主催試合）は17時以降しか行わないこととする。

【リーグ戦の開催】

- ① 上記決定事項に沿ってリーグ戦を行う。
- ② 努力をもってしてもリーグ戦が消化できなかった場合は、未消化のままでも全日本少年サッカー大会には出場できるものとする。
- ③ 後日リーグ戦の未消化分を行う。

【その他】

- ① 各地区も県協会の決定事項に極力従う。
- ② 今週末の少女の大会は、高温が続いたため選手の体調を考慮して延期し、後日調整の上開催する。